



射水市立大門小学校 学校だより



三輪の結

大門っ子

第20号

令和6年3月15日

卒業生に感謝を込めて！卒業おめでとう集会



3月6日(水)、「卒業おめでとう集会」を行いました。この日のために、5年生が中心となって企画し、準備を進めてきました。体育館のステージに「全校の笑顔咲きほこれ！アメイジングで一人一人の感動が伝わる集会にしよう」というスローガンが大きく掲げられました。体育館の中が、カラフルな花や紙飾りでにぎやかに彩られ楽しい雰囲気でした。

そして、大きな拍手の中、6年生が5年生の作った花のアーチの中を歩いて入場しました。

5年生代表の最初の言葉で集会がスタートしました。

【プログラム3番目 3年生】

3年生による出し物「6年生クイズ」でした。思い出アンケートを基に3択クイズがあり、6年生は懐かしそうに楽しく答えていました。その後、合唱奏「パフ」を卒業バージョンに替え歌にして披露し、大きな拍手を得ました。



巨大なスローガン

【プログラム4番 1年生】

1年生から「歌とふれあいゲーム」でした。色団のリーダーと1年生がゲームを楽しみました。次に「ともだちになるために」の合唱です。♪友達になるために人は出会うんだよ♪の歌詞に心打たれました。1年生が心を込めて歌う姿に6年生も思わず笑顔になりました。



3年の合唱奏

【プログラム5番 2年生】

2年生は、紙袋のプレゼントとダンスを贈りました。紙袋には素敵な大ちゃんマークが描かれていました。卒業式の日に使ってもらうための紙袋です。そして、「ダンスホール」の曲に合わせて2年生が踊り出しました。6年生が学習の発表会で使った曲で、盛り上がりました。



1年生とふれあいゲーム

【プログラム6番 4年生】

4年生から感謝の気持ちを込めたメッセージカードが贈られました。カードには班のメンバーの写真とメッセージが貼ってありました。もらった6年生はとても嬉しそうに

見入っていました。そして、4年生からは卒業を祝う力強い応援コールも披露されました。中学に向けて背中を押されて、心強くなったことと思います。

【プログラム7番 5年生】

5年生の「思い出の劇」が演じられました。6年生の思い出を基に1年生のときの「雨のファミリーパーク」や3年時の「サケの放流」、6年時の「立山宿泊学習」をユーモアを交えて演じ、6年生から大きな笑いと拍手が沸き起こりました。

【プログラム8番 歌のプレゼント】

在校生による歌のプレゼントです。歌が始まると、スクリーンに思い出のスライドが次々と流れました。在校生による6年生を思う歌とスライドのメッセージが感動を呼びました。特に「いつまでも大好きだよ」の言葉には胸が熱くなりました。会場のボルテージは最高潮になりました。

【プログラム9番 6年生】

「6年生からの言葉」では、6年生が在校生へ感謝の言葉を述べた後、各クラスにリモコン入れとジャンピングボードのプレゼントを贈りました。そして、「大門の大空」の合唱と移ったとき、そこには一人一人が感謝の気持ちを込めて真剣に歌っている6年生の姿がありました。

5年ぶりに行われた全校揃っての集会は、心が温かくなるようなほっこりとしたものとなりました。退場していく6年生の表情がとても晴れやかだったのが印象的でした。集会が終わった後、2年生の子が「校長先生、ぼく泣いちゃったよ」と言ってくれたことからいかに感動的な集会であったかが分かります。素敵な子供たちばかりです。



2年生おめでとうダンス



4年生のメッセージカード



5年生思い出の劇



在校生歌のプレゼント



6年生からの言葉

巣立ちゆく6年生の皆さんへ！



「たった一度しかない人生です。どんなときも失敗を恐れることなく、常にプラス思考で、自分の可能性を信じて、前へ、前へと突き進んでください。くよくよしてはいけません。大いに学び、大いに楽しみ、そして、豊かな人生を送ってください。皆さんの将来が夢と希望に満ち溢れた素晴らしいものであるよう願っています。」

(校長 阿尾昌樹)